

運用報告書 (全体版)

D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ <豪ドルコース>

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2009年10月29日から2024年10月29日までです。
運用方針	信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。
主要投資対象	主として円建ての外国投資信託である「ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (AUD)」の投資信託証券へ投資を行います。また、証券投資信託である「D I A Mマネーマザーファンド」受益証券への投資も行います。なお、短期金融商品等に直接投資する場合があります。
運用方法	主として円建ての外国投資信託への投資を通じて、米ドル建ての新興国ソブリン債 (国債および政府機関債等 ^(*)) に実質的な投資を行います。外国投資信託への投資比率は、原則として高位を保ちますが、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案し決定します。 (*) 各国政府および政府関係機関が発行する債券であるソブリン債、または政府が出資している企業や政府保証が付いた債券である準ソブリン債を含みます。 外国投資信託においては、米ドルを売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行います。
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行いません。
分配方針	決算日 (原則として毎月5日。休業日の場合は翌営業日。) に、経費控除後の利子配当等収益および売買益 (評価益を含みます。) 等の全額を分配対象額とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して、分配金額を決定します。原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざします。ただし、分配対象額が少額の場合は分配を行わない場合があります。また、毎年1月および7月の決算時には、基準価額水準を勘案し、安定分配に加えて委託会社が決定する額を付加して分配する場合があります。 「原則として利子配当等収益等を中心に安定分配をめざす」方針としていますが、これは、運用による収益が安定したものであることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。また、基準価額水準、運用の状況等によっては安定分配とならない場合があることにご留意ください。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

第118期	<決算日	2019年11月5日>
第119期	<決算日	2019年12月5日>
第120期	<決算日	2020年1月6日>
第121期	<決算日	2020年2月5日>
第122期	<決算日	2020年3月5日>
第123期	<決算日	2020年4月6日>

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「D I A M新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>」は、2020年4月6日に第123期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

D I AM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>

■最近5作成期の運用実績

作成期	決算期	基準価額			投資信託 組入比率	純資産 総額
		(分配落)	税込み 入金	期騰落 中率		
		円	円	%	%	百万円
第17作成期	94期(2017年11月6日)	5,655	70	△0.7	97.9	1,787
	95期(2017年12月5日)	5,386	70	△3.5	98.3	1,693
	96期(2018年1月5日)	5,515	70	3.7	94.2	1,746
	97期(2018年2月5日)	5,314	70	△2.4	98.0	1,692
	98期(2018年3月5日)	4,806	70	△8.2	98.2	1,522
	99期(2018年4月5日)	4,776	70	0.8	97.7	1,503
第18作成期	100期(2018年5月7日)	4,586	70	△2.5	97.8	1,422
	101期(2018年6月5日)	4,547	70	0.7	97.8	1,393
	102期(2018年7月5日)	4,300	70	△3.9	98.7	1,301
	103期(2018年8月6日)	4,334	70	2.4	97.5	1,313
	104期(2018年9月5日)	3,991	70	△6.3	98.6	1,206
	105期(2018年10月5日)	4,014	70	2.3	98.0	1,246
第19作成期	106期(2018年11月5日)	3,989	35	0.2	97.4	1,268
	107期(2018年12月5日)	4,009	35	1.4	98.5	1,244
	108期(2019年1月7日)	3,781	35	△4.8	94.8	1,167
	109期(2019年2月5日)	3,993	35	6.5	98.7	1,223
	110期(2019年3月5日)	3,918	35	△1.0	98.5	1,188
	111期(2019年4月5日)	3,952	35	1.8	97.7	1,150
第20作成期	112期(2019年5月7日)	3,830	35	△2.2	97.9	1,109
	113期(2019年6月5日)	3,715	35	△2.1	97.7	1,087
	114期(2019年7月5日)	3,840	35	4.3	98.5	1,113
	115期(2019年8月5日)	3,635	35	△4.4	98.4	1,052
	116期(2019年9月5日)	3,528	35	△2.0	98.2	1,020
	117期(2019年10月7日)	3,464	35	△0.8	98.2	1,000
第21作成期	118期(2019年11月5日)	3,528	35	2.9	98.7	1,012
	119期(2019年12月5日)	3,472	35	△0.6	98.5	984
	120期(2020年1月6日)	3,607	35	4.9	95.5	1,011
	121期(2020年2月5日)	3,526	35	△1.3	97.8	966
	122期(2020年3月5日)	3,416	35	△2.1	97.9	921
	123期(2020年4月6日)	2,626	35	△22.1	97.6	703

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) 「投資信託受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同)。

■過去6ヶ月間の基準価額の推移

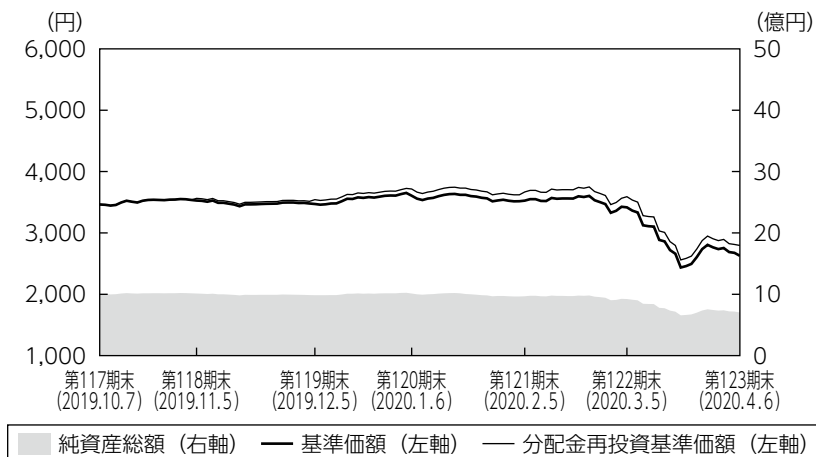
決算期	年 月 日	基準 価 額		投資信託受益証券 組 入 比 率
		騰 落 率	騰 落 率	
第118期	(期 首) 2019 年 10 月 7 日	円	%	%
		3,464	-	98.2
	10 月 末	3,549	2.5	97.7
第119期	(期 末) 2019 年 11 月 5 日	3,563	2.9	98.7
	(期 首) 2019 年 11 月 5 日	3,528	-	98.7
	11 月 末	3,496	△0.9	97.3
第120期	(期 末) 2019 年 12 月 5 日	3,507	△0.6	98.5
	(期 首) 2019 年 12 月 5 日	3,472	-	98.5
	12 月 末	3,652	5.2	94.5
第121期	(期 末) 2020 年 1 月 6 日	3,642	4.9	95.5
	(期 首) 2020 年 1 月 6 日	3,607	-	95.5
	1 月 末	3,525	△2.3	96.7
第122期	(期 末) 2020 年 2 月 5 日	3,561	△1.3	97.8
	(期 首) 2020 年 2 月 5 日	3,526	-	97.8
	2 月 末	3,470	△1.6	97.5
第123期	(期 末) 2020 年 3 月 5 日	3,451	△2.1	97.9
	(期 首) 2020 年 3 月 5 日	3,416	-	97.9
	3 月 末	2,736	△19.9	96.3
	(期 末) 2020 年 4 月 6 日	2,661	△22.1	97.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 「投資信託 受益証券組入比率」にはマザーファンドの比率を含みません。

■第118期～第123期の運用経過（2019年10月8日から2020年4月6日まで）

基準価額等の推移



第118期首： 3,464円
 第123期末： 2,626円
 （既払分配金210円）
 騰落率： △19.3%
 （分配金再投資ベース）

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

新興国債券市場が下落したことや、為替市場において豪ドル安円高となったことがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。

◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
ケイマン エマージングソブリン ファンド クラス (AUD)	△19.2%
D I A M マネー マザー ファンド	△0.1%

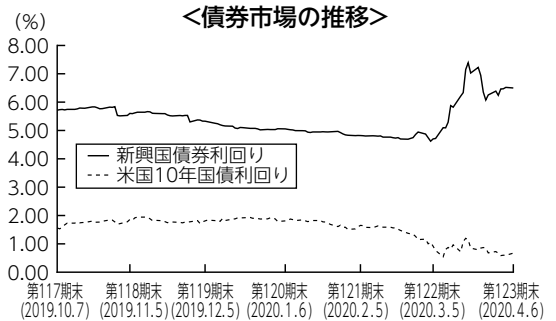
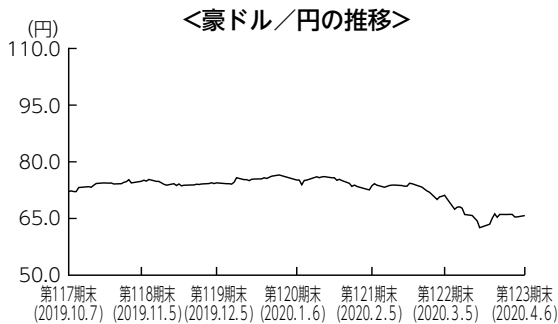
(注) ケイマン エマージングソブリン ファンド クラス (AUD) の騰落率は、分配金を再投資したものとみなして計算したものです。

投資環境

当作成期の新興国債券市場は、下落しました。作成期の前半から半ばにかけては、米中両国が貿易協議の「第1段階」で合意したことを受けて投資家のリスク回避姿勢が後退したことなどから、新興国債券市場は上昇傾向となりました。作成期の後半は、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界経済の減速懸念が広がり、リスク回避姿勢が強まったことから、売り圧力が強まる展開となりました。

豪ドル／円相場は、豪ドル安円高となりました。作成期の前半から半ばにかけては、米中貿易協議が合意に達し、リスク回避姿勢が後退したことなどから、豪ドル買い・円売りが優勢となりました。作成期の後半は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大に伴い、世界経済の下振れ懸念が強まったことなどから、豪ドル売り・円買いが急速に進みました。

国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りに低下圧力がかかっていることが要因となりました。一方、国債を除く債券については、プラス利回りに対するニーズも強いことから、0%前後の利回りに張り付いた状態になりました。



※新興国債券利回りはJ Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスの最終利回りです。

※J Pモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラスに関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ.P.モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

ポートフォリオについて

●当ファンド

ケイマン エマーシング ソブリン ファンド クラス (AUD) の組入比率は原則として高位を維持し、D I A M マネーマザーファンドへの投資も行いました。

●ケイマン エマーシング ソブリン ファンド クラス (AUD)

海外債券への投資については、新興国の国債を中心にポートフォリオを構成しました。地域別では、アジアの比率を高め、欧州、中南米の比率を低めにしました。国別では、ハンガリー、ルーマニアを組入れから外しウェイトを下げる一方、ブラジル、トルコ、ロシアなどのウェイトを引き上げました。

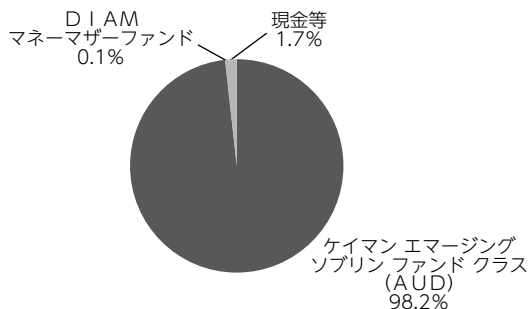
また、米ドルを売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行いました。

●D I A M マネーマザーファンド

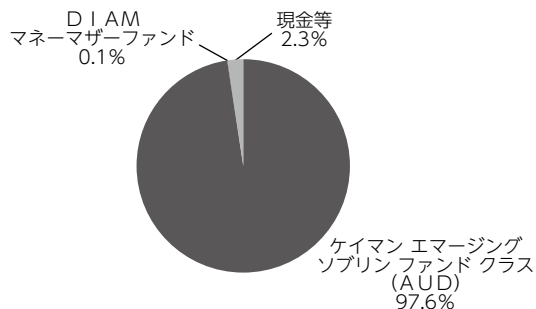
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

ポートフォリオ構成 ※比率は純資産総額に対する割合です。

前作成期末



当作成期末



分配金

当作成期の収益分配金につきましては運用実績等を勘案し、以下の表の通りとさせていただきます。なお、収益分配金に充てなかった利益は信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第118期	第119期	第120期	第121期	第122期	第123期
	2019年10月8日 ~2019年11月5日	2019年11月6日 ~2019年12月5日	2019年12月6日 ~2020年1月6日	2020年1月7日 ~2020年2月5日	2020年2月6日 ~2020年3月5日	2020年3月6日 ~2020年4月6日
当期分配金（税引前）	35円	35円	35円	35円	35円	35円
対基準価額比率	0.98%	1.00%	0.96%	0.98%	1.01%	1.32%
当期の収益	35円	35円	35円	35円	35円	35円
当期の収益以外	-円	-円	-円	-円	-円	-円
翌期繰越分配対象額	3,371円	3,378円	3,386円	3,393円	3,400円	3,407円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

引き続き、ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（AUD）を高位に組入れることを基本とした運用を行います。また、D I A Mマネーマザーファンドへの投資も行います。

●ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス（AUD）

現在の新興国市場を取り巻く環境は非常に厳しいものとなっています。しかし、新型コロナウイルスの感染拡大に起因するグローバルな成長懸念や不確実性があるものの、長期的には新興国市場は先進国市場と比較して優位な資産と考えています。投資戦略は、メキシコ、ハンガリーなどをアンダーウェイト、ウクライナ、インドネシアをオーバーウェイトとしながら分散投資のメリットに重点をおき、地域配分ではアジアをオーバーウェイト、欧州、中南米をアンダーウェイトとしていきます。加えて、米ドルを売り予約し、豪ドルを買い予約する為替取引を行います。

●D I A Mマネーマザーファンド

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保をめざします。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第118期～第123期 (2019年10月8日 ～2020年4月6日)		項目の概要
	金額	比率	
	(a) 信託報酬	19円	
(投信会社)	(8)	(0.228)	
(販売会社)	(11)	(0.327)	
(受託会社)	(1)	(0.016)	
(b) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.000 (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	19	0.571	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

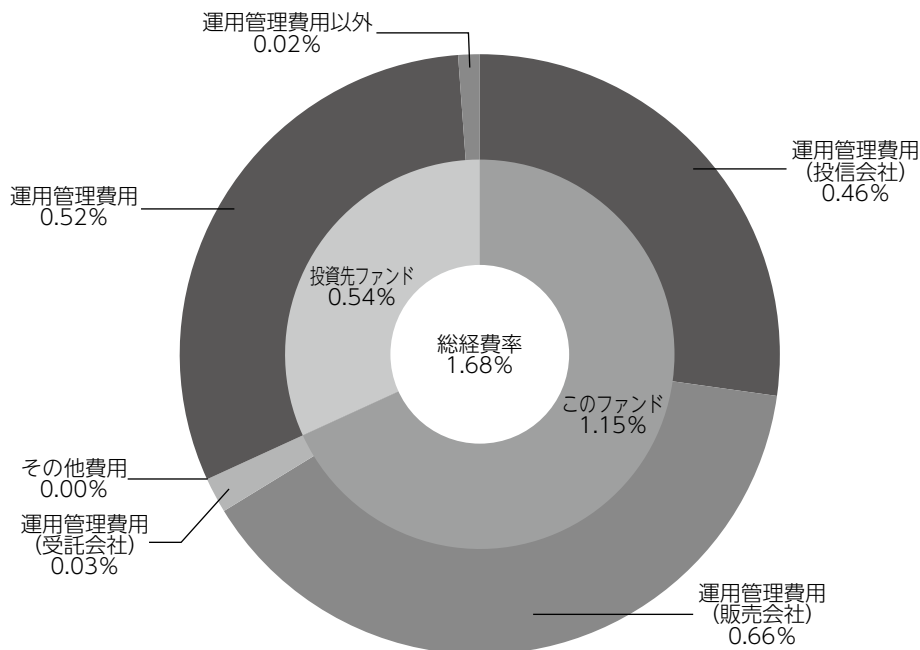
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



総経費率 (①+②+③)	1.68%
①このファンドの費用の比率	1.15%
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.52%
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.02%

(注1) ①の費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、このファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況（2019年10月8日から2020年4月6日まで）

投資信託受益証券

		第 118 期 ~ 第 123 期			
		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国 邦建	ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス (A U D)	千□ 7.51879	千円 26,000	千□ 24.8	千円 85,637

(注) 金額は受渡代金です。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2019年10月8日から2020年4月6日まで）

期中の親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

■利害関係人との取引状況等（2019年10月8日から2020年4月6日まで）

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	第 20 作 成 期 末		第 21 作 成 期 末		
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額	比 率
ケイマン エマージング ソブリン ファンド クラス(AUD)	千□ 288.38438	千円 271.10317	千□ 271.10317	千円 686,704	% 97.6
合 計	288.38438	271.10317	271.10317	686,704	97.6

(注) 比率欄は純資産総額に対する比率です。

(2) 親投資信託残高

	第 20 作 成 期 末		第 21 作 成 期 末	
	□ 数	金 額	□ 数	評 価 額
D I A M マ ネ ー マ ザ ー ファ ン ド	千□ 530	千円 530	千□ 530	千円 534

■投資信託財産の構成

2020年4月6日現在

項 目	第 21 作 成 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 686,704	% 96.1
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド	534	0.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	27,500	3.8
投 資 信 託 財 産 総 額	714,739	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2019年11月5日)、(2019年12月5日)、(2020年1月6日)、(2020年2月5日)、(2020年3月5日)、(2020年4月6日)現在

項 目	第 118 期 末	第 119 期 末	第 120 期 末	第 121 期 末	第 122 期 末	第 123 期 末
(A) 資 産	1,023,961,309円	997,132,966円	1,025,788,879円	978,116,581円	938,728,913円	714,739,390円
コール・ローン等	24,174,292	27,081,124	59,660,373	32,123,044	36,233,844	27,500,344
投資信託受益証券(評価額)	999,251,876	969,516,860	965,593,630	945,458,714	901,960,246	686,704,329
D I A M マ ネ ー マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	535,141	534,982	534,876	534,823	534,823	534,717
(B) 負 債	11,381,407	12,420,575	14,328,350	11,249,407	16,974,666	11,106,308
未払収益分配金	10,044,754	9,925,854	9,813,988	9,596,909	9,445,578	9,378,132
未払解約金	406,746	1,550,517	3,492,864	709,668	6,646,088	954,454
未払信託報酬	927,405	941,664	1,018,750	940,418	880,741	771,747
その他未払費用	2,502	2,540	2,748	2,412	2,259	1,975
(C) 純資産総額(A-B)	1,012,579,902	984,712,391	1,011,460,529	966,867,174	921,754,247	703,633,082
元 本	2,869,929,756	2,835,958,343	2,803,996,758	2,741,974,174	2,698,736,685	2,679,466,566
次期繰越損益金	△1,857,349,854	△1,851,245,952	△1,792,536,229	△1,775,107,000	△1,776,982,438	△1,975,833,484
(D) 受 益 権 総 口 数	2,869,929,756口	2,835,958,343口	2,803,996,758口	2,741,974,174口	2,698,736,685口	2,679,466,566口
1万円当たり基準価額(C/D)	3,528円	3,472円	3,607円	3,526円	3,416円	2,626円

(注) 第117期末における元本額は2,887,642,474円、当作成期間(第118期~第123期)中における追加設定元本額は88,501,041円、同解約元本額は296,676,949円です。

■損益の状況

〔自 2019年10月8日 至 2019年11月5日〕〔自 2019年11月6日 至 2019年12月5日〕〔自 2019年12月6日 至 2020年1月6日〕〔自 2020年1月7日 至 2020年2月5日〕〔自 2020年2月6日 至 2020年3月5日〕〔自 2020年3月6日 至 2020年4月6日〕

項 目	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期
(A) 配 当 等 収 益	12,967,080円	12,745,921円	12,254,036円	12,420,520円	12,244,274円	12,126,798円
受 取 配 当 金	12,967,633	12,747,034	12,255,930	12,421,483	12,244,644	12,127,866
受 取 利 息	1	1	1	12	1	5
支 払 利 息	△554	△1,114	△1,895	△975	△371	△1,073
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	16,314,867	△17,744,610	36,407,423	△24,083,122	△31,724,470	△212,202,672
売 買 益	16,437,914	212,030	36,764,319	203,730	492,917	3,035,691
売 買 損	△123,047	△17,956,640	△356,896	△24,286,852	△32,217,387	△215,238,363
(C) 信 託 報 酬 等	△929,907	△944,204	△1,021,498	△942,830	△883,000	△773,722
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	28,352,040	△5,942,893	47,639,961	△12,605,432	△20,363,196	△200,849,596
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△1,249,974,778	△1,212,510,054	△1,209,104,246	△1,140,817,255	△1,138,814,546	△1,148,077,792
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	△625,682,362	△622,867,151	△621,257,956	△612,087,404	△608,359,118	△617,527,964
(配 当 等 相 当 額)	(833,488,056)	(824,128,412)	(815,433,393)	(797,924,363)	(786,035,881)	(781,824,185)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,459,170,418)	(△1,446,995,563)	(△1,436,691,349)	(△1,410,011,767)	(△1,394,394,999)	(△1,399,352,149)
(G) 合 計 (D+E+F)	△1,847,305,100	△1,841,320,098	△1,782,722,241	△1,765,510,091	△1,767,536,860	△1,966,455,352
(H) 収 益 分 配 金	△10,044,754	△9,925,854	△9,813,988	△9,596,909	△9,445,578	△9,378,132
次 期 繰 越 損 益 金 (G+H)	△1,857,349,854	△1,851,245,952	△1,792,536,229	△1,775,107,000	△1,776,982,438	△1,975,833,484
追 加 信 託 差 損 益 金	△625,682,362	△622,867,151	△621,257,956	△612,087,404	△608,359,118	△617,527,964
(配 当 等 相 当 額)	(833,488,056)	(824,128,412)	(815,433,393)	(797,924,363)	(786,035,881)	(781,824,185)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,459,170,418)	(△1,446,995,563)	(△1,436,691,349)	(△1,410,011,767)	(△1,394,394,999)	(△1,399,352,149)
分 配 準 備 積 立 金	134,204,864	133,993,361	134,073,770	132,467,797	131,626,585	131,287,450
繰 越 損 益 金	△1,365,872,356	△1,362,372,162	△1,305,352,043	△1,295,487,393	△1,300,249,905	△1,489,592,970

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期
(a) 経費控除後の配当等収益	12,555,390円	11,801,782円	11,996,892円	11,477,747円	11,361,322円	11,353,121円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0	0	0	0	0
(c) 収 益 調 整 金	833,488,056	824,128,412	815,433,393	797,924,363	786,035,881	781,824,185
(d) 分 配 準 備 積 立 金	131,694,228	132,117,433	131,890,866	130,586,959	129,710,841	129,312,461
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a+b+c+d)	977,737,674	968,047,627	959,321,151	939,989,069	927,108,044	922,489,767
(f) 1万口当たり当期分配対象額	3,406.83	3,413.48	3,421.26	3,428.15	3,435.34	3,442.81
(g) 分 配 金	10,044,754	9,925,854	9,813,988	9,596,909	9,445,578	9,378,132
(h) 1万口当たり分配金	35	35	35	35	35	35

■分配金のお知らせ

決 算 期	第 118 期	第 119 期	第 120 期	第 121 期	第 122 期	第 123 期
1 万口当たり分配金	35円	35円	35円	35円	35円	35円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

ケイマン エマージング ソブリン ファンド

クラスJPY/クラスUSD/クラスAUD/クラスZAR/クラスBRL/クラスCNY

当ファンドは「DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ」が投資対象とする外国投資信託です。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

<p>形 態</p> <p>投資方針および 主要投資対象</p>	<p>ケイマン籍円建外国投資信託</p> <p>①主として米ドル建ての新興国のソブリン債（国債および政府機関債等）に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として、積極的な運用を行います。</p> <p>②ポートフォリオの運用に関しては、新興国の米ドル建て国債の代表的指数である「JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（米ドルベース・為替ヘッジなし）」をベンチマークとし、同指数を上回る投資成果をめざします。なお、ベンチマークは市場の構造変化等によっては今後見直す場合があります。</p> <p>③銘柄選定にあたっては、投資対象国のファンダメンタルズ分析や個別銘柄のバリュエーション分析等により決定します。</p> <p>④組入債券は、当初組入時において、S & PもしくはMoody'sの外貨建て長期格付がB-格もしくはB3格相当以上を取得している債券とします。</p> <p>⑤原則として、ポートフォリオの平均格付*はB-格相当以上とします。</p> <p>⑥原則として、ポートフォリオの平均デュレーションは、ベンチマークの平均デュレーションに対して±2年以内とします。</p> <p>⑦米ドル建て以外の資産への投資は、純資産総額の20%以内を基本とします。但し、この場合は原則として対米ドルで為替取引することとします。</p> <p>⑧有価証券先物取引、金利スワップ等のデリバティブ取引を活用する場合があります。</p> <p>⑨各クラスは、米ドルに対して各クラスの通貨で為替取引を行います（クラスUSDを除く）。</p> <p>*平均格付とは、各組入債券にかかる信用格付を加重平均したものであり、外国投資信託にかかる信用格付ではありません。</p>
<p>投資顧問会社</p>	<p>ウエスタン・アセット・マネジメント・カンパニー・エルエルシー</p>
<p>受託銀行</p>	<p>CIBC BANK AND TRUST COMPANY (CAYMAN) LIMITED</p>
<p>管理事務代行会社、 保管銀行</p>	<p>Mizuho Bank (USA)</p>

ケイマン エマージング ソブリン ファンドはケイマン籍外国投資信託で、2018年12月31日に会計期間が終了し、現地の公認会計士による財務諸表監査を受けて完了しています。以下の「運用計算書および純資産変動計算書（損益計算書）」および「投資有価証券およびその他純資産明細書」等は、2018年12月31日現在の財務諸表の原文の翻訳を抜粋したものです。なお、クラス分けされたものがないため、シリーズ・トラスト単位（ケイマン エマージング ソブリン ファンド）で掲載しています。シリーズ・トラストは複数のクラスで構成されています。

運用計算書および純資産変動計算書
自2018年1月1日 至2018年12月31日
(日本円建て)

期首現在総資産	24,672,776,711
収益の部	
債券利息	865,688,898
その他収入	5,468,571
収益合計	871,157,469
費用の部	
投資運用報酬	77,095,152
管理事務及び保管報酬	22,637,107
監査報酬	4,066,701
受託報酬	1,716,489
その他費用	94,508
費用合計	105,609,957
純投資収益	765,547,512
投資有価証券売却による実現純損失	(426,416,295)
為替先渡契約および外貨取引による実現純損失	(2,365,650,286)
期中実現純損失額	(2,792,066,581)
投資有価証券による未実現純損益の変動	(2,606,999,383)
為替先渡契約および外貨取引による未実現純損益の変動	358,431,182
期中未実現純減額	(2,248,568,201)
運用による純資産の純減	(4,275,087,270)
受益権口発行収入	1,572,900,000
受益権口償還コスト	(1,954,826,370)
受益者取引による純支払額合計	(381,926,370)
受益者に支払われた分配金	(5,247,628,315)
期末現在純資産額	14,768,134,756

投資有価証券およびその他純資産明細書
2018年12月31日現在
(日本円建て)

公認の証券取引所への上場を許可された譲渡性のある有価証券

額面	銘柄	通貨	償却原価	公正価値	対純資産比率
社債					
910,000	BANCO NACIONAL 4.38% 10/14/25	USD	109,056,488	95,594,064	0.65%
1,500,000	ESKOM HOLDINGS 6.350% 08/10/28 REGS	USD	164,624,340	158,959,258	1.08%
1,200,000	INDONESIA ASAHAN 5.710% 11/15/23 REGS	USD	134,290,032	134,158,786	0.91%
1,000,000	INDONESIA ASAHAN 6.757% 11/15/48 REGS	USD	110,617,092	112,730,536	0.76%
300,000	KAZMUNAYGAS NAT 6.375% 10/24/48 REGS	USD	31,810,307	33,217,445	0.22%
1,000,000	PELABUHAN INDON 4.88% 10/01/24	USD	121,102,274	107,899,785	0.73%
1,000,000	PERTAMINA 4.300% 05/20/23 REGS	USD	112,168,219	108,323,485	0.73%
1,980,000	PERTAMINA 4.88% 05/03/22	USD	188,314,452	220,188,543	1.49%
2,000,000	PERUSAHAAN LISTR 4.125% 05/15/27 REGS	USD	207,591,386	203,493,399	1.38%
1,000,000	PETROLEOS DEL PE 5.625% 06/19/47 REGS	USD	111,771,723	107,570,655	0.73%
850,000	TC ZIRAAT BANKAS 4.750% 04/29/21 REGS	USD	94,135,697	88,339,973	0.60%
1,400,000	TC ZIRAAT BANKAS 5.125% 05/03/22 REGS	USD	154,403,026	141,255,180	0.96%
300,000	TURK EXIMBANK 5.00% 09/23/21	USD	36,123,678	31,284,695	0.21%
	社債合計		1,576,008,714	1,543,015,804	10.45%
ソブリン債					
700,000	ABU DHABI GOVT 4.125% 10/11/47 REGS	USD	74,349,545	73,797,847	0.50%
800,000	ARAB REP EGYPT 7.500% 01/31/27 REGS	USD	93,474,914	83,974,755	0.57%
1,070,000	ARGENT-\$PAR 12/31/38	USD	72,841,749	64,770,941	0.44%
3,800,000	ARGENTINA 5.625% 01/26/22	USD	396,505,745	353,321,055	2.39%
1,670,000	ARGENTINA 6.875% 01/26/27	USD	160,357,855	140,274,520	0.95%
1,100,000	ARGENTINA 7.125% 06/28/17 WI	USD	128,608,577	86,739,469	0.59%
2,530,000	ARGENTINA 7.500% 04/22/26 WI	USD	302,365,163	223,267,393	1.51%
2,000,000	ARGENTINA 7.625% 04/22/46 WI.	USD	247,916,218	159,929,752	1.08%
500,000	ARMENIA 6.000% 09/30/20 REGS	USD	56,279,898	55,543,101	0.38%
1,000,000	BRAZIL REP OF 2.63% 01/05/23	USD	100,359,329	103,457,627	0.70%
5,000,000	BRAZIL REP OF 4.625% 01/13/28	USD	526,401,392	528,396,273	3.58%
4,554,000	BRAZIL REP OF 5.00% 01/27/45	USD	482,891,372	437,983,800	2.97%
705,000	BRAZIL REP OF 5.63% 01/07/41	USD	67,469,384	74,541,774	0.50%
3,000,000	COLOMBIA REP OF 3.875% 04/25/27	USD	332,639,999	314,730,562	2.13%
1,000,000	COLOMBIA REP OF 4.00% 02/26/24	USD	98,179,205	108,750,037	0.74%
5,000,000	COLOMBIA REP OF 5.000% 06/15/45	USD	570,676,410	523,590,975	3.55%
400,000	GHANA REP OF 7.875% 08/07/23 REGS	USD	47,732,875	43,082,239	0.29%
300,000	GHANA REP OF 8.125% 01/18/26	USD	33,977,791	31,532,958	0.21%
1,150,000	HUNGARY 5.38% 03/25/24	USD	121,351,907	135,331,235	0.92%
3,870,000	HUNGARY 5.75% 11/22/23	USD	408,364,312	459,798,543	3.11%
2,500,000	INDONESIA (REP) 4.750% 07/18/47 REGS	USD	285,519,074	258,538,746	1.75%
4,000,000	INDONESIA (REP) 6.63% 02/17/37 REGS	USD	354,915,714	509,592,857	3.45%
1,960,000	INDONESIA 5.25% 01/17/42	USD	188,479,690	216,743,897	1.47%
1,900,000	PANAMA 3.750% 03/16/25	USD	213,157,527	206,991,941	1.40%
800,000	PANAMA 4.30% 04/29/53	USD	71,828,352	81,822,596	0.55%
680,000	PANAMA 6.70% 1/26/36	USD	91,394,977	91,388,430	0.62%
1,550,000	PHILIPPINES(REP) 5.50% 03/30/26	USD	159,691,243	189,386,942	1.28%
1,793,000	PHILIPPINES(REP) 3.700% 03/01/41	USD	203,756,529	186,841,875	1.27%
800,000	QATAR STATE OF 3.875% 04/23/23 REGS	USD	90,649,296	88,902,752	0.60%
500,000	QATAR STATE OF 5.103% 04/23/48 REGS	USD	56,960,204	57,741,744	0.39%
800,000	REP OF NIGERIA 7.625% 11/21/25 REGS	USD	90,968,003	84,979,611	0.58%
3,286,000	REP OF PHILIPPINES 6.375% 10/23/2034	USD	341,742,825	452,904,659	3.07%

額面	銘柄	通貨	償却原価	公正価値	対純資産比率
7,150,394	REPUBLIC OF ARGENTIN 8.28% 12/31/2033	USD	843,151,824	615,808,717	4.17%
220,000	REPUBLIC OF ECUA 8.750% 06/02/23 REGS	USD	25,761,222	22,627,687	0.15%
480,000	REPUBLIC OF PER 5.63% 11/18/50	USD	63,917,058	61,955,431	0.42%
1,900,000	REPUBLIC OF PER 8.75% 11/21/33	USD	201,195,484	307,462,275	2.08%
10,090,000	REPUBLIC OF VENEZUEL 9.25% 09/15/27	USD	901,667,779	262,906,301	1.78%
2,000,000	ROMANIA 4.875% 01/22/2024	USD	253,297,945	225,732,713	1.53%
3,800,000	RUSSIA-EUROBOND 4.50% 04/04/22	USD	352,089,775	422,620,342	2.86%
5,400,000	RUSSIA-EUROBOND 5.63% 04/04/42	USD	633,998,949	607,006,099	4.11%
500,000	SENEGAL REP OF 6.250% 05/23/33	USD	58,436,778	47,397,134	0.32%
1,000,000	SOUTH AFRICA 4.875% 04/14/26	USD	106,521,483	104,552,752	0.71%
2,900,000	SOUTH AFRICA 5.375% 07/24/44	USD	292,894,905	279,493,137	1.89%
5,000,000	TURKEY REP OF 4.25% 04/14/26	USD	508,045,228	474,075,561	3.21%
4,000,000	TURKEY REP OF 4.88% 04/16/43	USD	322,432,987	327,303,987	2.22%
1,000,000	TURKEY REP OF 5.750% 05/11/47	USD	87,990,484	89,618,808	0.61%
510,000	TURKEY REP OF 6.000% 03/25/27	USD	59,124,377	52,813,299	0.36%
2,000,000	TURKEY REP OF 6.125% 10/24/28	USD	197,033,871	205,286,500	1.39%
1,000,000	TURKEY REP OF 6.875% 3/17/36	USD	102,896,854	103,231,076	0.70%
6,400,000	UKRAINE GOVT 7.375% 09/25/32	USD	688,826,577	559,622,109	3.79%
2,300,000	UNITED MEXICAN 3.600% 01/30/25	USD	248,390,333	241,230,348	1.63%
2,000,000	UNITED MEXICAN 3.750% 01/11/28	USD	211,984,128	205,763,299	1.39%
5,000,000	UNITED MEXICAN 4.60% 01/23/46	USD	564,862,768	487,798,087	3.30%
4,000,000	UNITED MEXICAN 4.75% 03/08/44	USD	417,257,043	400,002,660	2.71%
1,750,000	VENZOD - 189000 9.38% 01/13/34	USD	126,036,959	53,892,295	0.36%
	ソブリン債合計		13,739,621,885	12,586,851,523	85.23%
	投資有価証券合計		15,315,630,599	14,129,867,327	95.68%

2018年12月31日	
クラスAUD (日本円)	
発行済受益権口数	293,027.49
1口当たり純資産価額	3,736
クラスBRL (日本円)	
発行済受益権口数	6,905,994.10
1口当たり純資産価額	1,519
クラスCNY (日本円)	
発行済受益権口数	9,623.54
1口当たり純資産価額	9,668
クラスJPY (日本円)	
発行済受益権口数	361,223.88
1口当たり純資産価額	6,058
クラスUSD (日本円)	
発行済受益権口数	24,978.51
1口当たり純資産価額	9,183
クラスZAR (日本円)	
発行済受益権口数	297,368.03
1口当たり純資産価額	2,259

DIAMマネーマザーファンド

運用報告書

第11期（決算日 2020年4月6日）

（計算期間 2019年4月6日～2020年4月6日）

DIAMマネーマザーファンドの第11期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月29日から無期限です。
運用方針	安定した収益の確保をめざします。
主要投資対象	国内発行体の公社債、転換社債、ユーロ円債、資産担保証券ならびにCD、CP、コールローン等の国内短期金融資産を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合は、純資産総額の10%以下とします。 外貨建て資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債券 組入比率	新株予約権 付社債 (転換社債)	債券 先物比率	純資産 総額
	円	騰落 中率				
7期(2016年4月5日)	10,098	0.1	80.6	—	—	百万円 3,158
8期(2017年4月5日)	10,104	0.1	71.2	—	—	1,045
9期(2018年4月5日)	10,099	△0.0	71.1	—	—	1,030
10期(2019年4月5日)	10,098	△0.0	79.4	—	—	16,167
11期(2020年4月6日)	10,089	△0.1	69.3	—	—	1,139

(注1) 債券先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注2) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマーク及び参考指標を定めておりません。

(注3) △（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

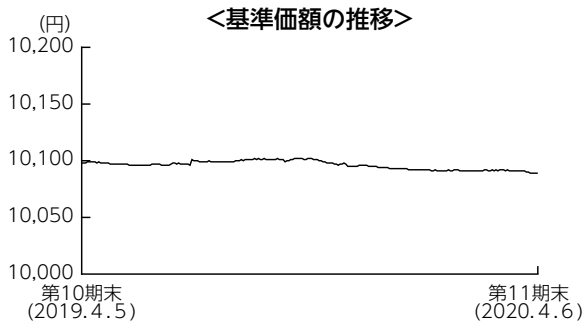
■当期中の基準価額の推移

年 月 日	基 準 価 額		債 組 入 比	券 率	新 株 予 約 権 付 社 債 (転 換 社 債) 組 入 比 率	債 先 物 比	券 率
	円	騰 落 率					
(期 首) 2019年 4 月 5 日	10,098	% -	79.4	% -	% -		% -
4 月 末	10,097	△0.0	79.4		-		-
5 月 末	10,096	△0.0	79.4		-		-
6 月 末	10,097	△0.0	78.0		-		-
7 月 末	10,099	0.0	74.6		-		-
8 月 末	10,101	0.0	74.6		-		-
9 月 末	10,102	0.0	74.8		-		-
10 月 末	10,097	△0.0	73.9		-		-
11 月 末	10,094	△0.0	73.9		-		-
12 月 末	10,092	△0.1	73.3		-		-
2020年 1 月 末	10,092	△0.1	71.3		-		-
2 月 末	10,091	△0.1	69.9		-		-
3 月 末	10,089	△0.1	69.3		-		-
(期 末) 2020年 4 月 6 日	10,089	△0.1	69.3		-		-

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 債券先物比率は、買建比率-売建比率です。

■当期の運用経過（2019年4月6日から2020年4月6日まで）



基準価額の推移

当期末の基準価額は10,089円となり、前期末比で0.09%下落しました。

基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主としてわが国の短期公社債に投資し、安定した収益の確保をめざした運用を行いました。が、日銀のマイナス金利政策の影響が大きく基準価額は前期末比で下落して期末を迎えました。

投資環境

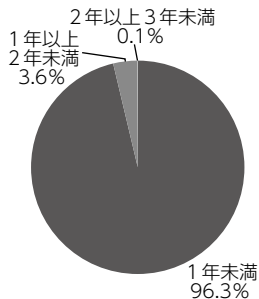
国内短期金融市場では、3ヵ月物国庫短期証券利回りは日銀の金融緩和政策の影響からマイナス圏で推移しました。日銀が黒田総裁の第2期就任以降も「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を続けており、国債利回りには低下圧力がかかっていることが要因となりました。一方、国債を除く債券については、プラス利回りに対するニーズも強いことから、0%前後の利回りに張り付いた状態になりました。

ポートフォリオについて

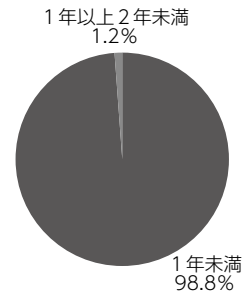
残存期間の短い国債や政府保証債、地方債などで運用を行いました。

【運用状況】 ※比率は組入債券の時価評価額に対する割合です。

○残存年限別構成比 期首（前期末）



当期末



今後の運用方針

引き続き短期公社債などを中心に投資を行い、安定した収益の確保をめざします。市場環境によっては、目標とする運用ができない場合があります。

■ 1万口当たりの費用明細

計算期間中に発生した費用はありません。

■ 売買及び取引の状況 (2019年4月6日から2020年4月6日まで)

公社債

		買付額	売付額
国	内	千円 国債証券	千円 11,723,868 (500,000)
		地方債証券	— (107,360)
		特殊債証券	— (21,000)

(注1) 金額は受渡代金です(経過利分は含まれておりません)。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 利害関係人との取引状況等 (2019年4月6日から2020年4月6日まで)

期中の利害関係人との取引等はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 組入資産の明細

公社債

(A) 債券種類別開示

国内(邦貨建) 公社債

区 分	当 期				未		
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 700,000	千円 700,395	% 61.5	% —	% —	% —	% 61.5
地方債証券	43,470	43,649	3.8	3.8	—	—	3.8
特殊債証券	45,000	45,270	4.0	—	—	—	4.0
合 計	788,470	789,314	69.3	3.8	—	—	69.3

(注1) 組入比率は、期末の純資産総額に対する評価額の比率であり、小数点第2位を四捨五入しています。

(注2) 無格付銘柄については、BB格以下に含めて表示しています。

(B) 個別銘柄開示
国内（邦貨建）公社債銘柄別

銘柄	当		期		末									
	利	率	額	面	金	額	評	価	額	償	還	年	月	日
		%		千円		千円		千円						
(国債証券)														
388回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	100,000		100,025						2020/05/15		
389回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	300,000		300,108						2020/06/01		
391回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	200,000		200,162						2020/08/01		
392回	利付国庫債券	(2年)	0.1000	100,000		100,100						2020/09/01		
小	計		—	700,000		700,395						—		
(地方債証券)														
27年度	2回	千葉県公募公債	0.1770	14,670		14,672						2020/05/25		
27年度		京都府京都みらい債	0.1000	13,800		13,794						2020/09/02		
474回		名古屋市公募公債 10年	1.3100	15,000		15,181						2021/03/19		
小	計		—	43,470		43,649						—		
(特殊債券)														
112回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.1000	30,000		30,108						2020/07/31		
117回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.0000	6,000		6,030						2020/09/30		
133回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.3000	5,000		5,070						2021/04/30		
137回	政保日本高速道路保有・債務返済機構		1.2000	4,000		4,060						2021/06/30		
小	計		—	45,000		45,270						—		
合	計		—	788,470		789,314						—		

■投資信託財産の構成

2020年4月6日現在

項目	当		期		末
	評	価	額	比	率
			千円		%
公社債			789,314		69.3
コール・ローン等、その他			350,454		30.7
投資信託財産総額			1,139,769		100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。％は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月6日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,139,769,563円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	350,041,819
公 社 債(評価額)	789,314,782
未 収 利 息	319,264
前 払 費 用	93,698
(B) 負 債	-
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,139,769,563
元 本	1,129,674,818
次 期 繰 越 損 益 金	10,094,745
(D) 受 益 権 総 口 数	1,129,674,818口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,089円

(注1) 期首元本額 16,010,803,187円
追加設定元本額 44,692,321円
一部解約元本額 14,925,820,690円

(注2) 期末における元本の内訳

クルーズコントロール	990,000,991円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<円コース>	870,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<豪ドルコース>	530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<南アフリカランドコース>	70,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<ブラジルレアルコース>	10,530,000円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<中国元コース>	149,716円
ネット証券専用ファンドシリーズ 新興市場日本株 レアル型	103,986円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 資源国通貨バスケットコース	4,486,988円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド ブラジルレアルコース	4,586,699円
DIAM グローバル・ハイイールド・ボンド・ファンド 円コース	997,109円
DIAM新興国ソブリンオープン通貨選択シリーズ<米ドルコース>	5,972円
USストラテジック・インカム・ファンドAコース (為替ヘッジあり)	993,740円
USストラテジック・インカム・ファンドBコース (為替ヘッジなし)	1,987,479円
DIAM-ジャナス グローバル債券コアプラス・ファンド<DC年金>	9,935円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 円コース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 米ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) 豪ドルコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) メキシコペソコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) トルコリラコース	9,925円
みずほジャパン・アクティブ・ストラテジー (通貨選択型) ブラジルレアルコース	9,925円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジあり	9,924円
USストラテジック・インカム・ファンド (年1回決算型) ヘッジなし	9,924円
マシューズ・アジア株式ファンド	59,376,493円
One世界分散セレクト (Aコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Bコース)	99,040円
One世界分散セレクト (Cコース)	99,040円
世界8資産リスク分散バランスファンド (目標払出し型)	99,109円
リスクコントロール型ETF分散投資ファンド (適格機関投資家限定)	54,500,083円
期末元本合計	1,129,674,818円

■損益の状況

当期 自2019年4月6日 至2020年4月6日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,879,508円
受 取 利 息	5,642,396
支 払 利 息	△762,888
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△8,301,781
売 買 益	43,245
売 買 損	△8,345,026
(C) 当 期 損 益 金(A+B)	△3,422,273
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	156,380,359
(E) 解 約 差 損 益 金	△143,271,020
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	407,679
(G) 合 計(C+D+E+F)	10,094,745
次 期 繰 越 損 益 金(G)	10,094,745

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。